

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭64-53728

⑥Int.Cl.⁴

C·03 B 37/018

// G 02 B 6/00

識別記号

356

庁内整理番号

A-8821-4G

C-8821-4G

A-7036-2H

④公開 昭和64年(1989)4月3日

審査請求 未請求 (全1頁)

⑤考案の名称 多孔質光ファイバ母材の製造装置

⑥実願 昭62-147583

⑦出願 昭62(1987)9月29日

⑧考案者 斎藤 真秀

神奈川県横浜市栄区田谷町1番地 住友電気工業株式会社
横浜製作所内

⑨出願人 住友電気工業株式会社

大阪府大阪市東区北浜5丁目15番地

⑩代理人 弁理士 光石 英俊

⑪実用新案登録請求の範囲

(1) 先端にて多孔質光ファイバ母材を成長させるターゲット材及び微粒子を生成する酸素素バーナをマツフル内に収納すると共に該マツフルに排気管を接続してなる多孔質光ファイバ母材の製造装置において、前記マツフル内壁面に沿つて不活性ガスを流すノズルを設けたことを特徴とする多孔質光ファイバ母材の製造装置。

(2) 実用新案登録請求の範囲第1項において、前記マツフルは前記排気管に向つて収束する流線形状であつて、前記ノズルは前記排気管に向つ

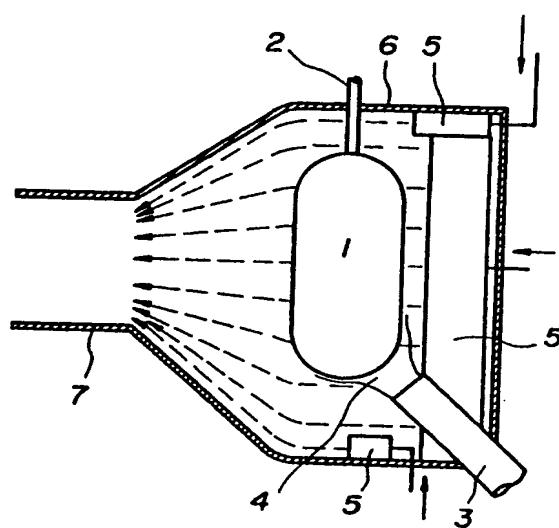
て不活性ガスを流すことを特徴とする多孔質光ファイバ母材の製造装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す断面図、第2図は従来の多孔質光ファイバ母材の製造装置を示す断面図である。

図面中、1, 11は多孔質光ファイバ母材、2, 21はターゲット材、3, 31は酸素素バーナ、4, 41は原料流、5はノズル、6, 51はマツフル、7, 61は排気管である。

第1図



第2図

